

知的財産政策

第1回

令和3年4月9日(金)

加藤 浩

katou.hiroshi@nihon-u.ac.jp

はじめに

- 毎回、授業開始5分～10分ほど前に、先生の方からZoomを開きます。画面は、「画面の共有」を基本とします。
- 学生は、ミュートの状態で参加してください。最初に音声確認をしますので、チャットで返事をしてください。
- 途中で質問のある人は、チャット、又は、ミュートを解除して質問してください。質問は、歓迎します。
- 学生を指名して発言を求めることはありませんので、図書館や自習室などからの参加も可能です。
- 90分授業ですが、授業の途中で、10分ほど休憩を入れます。

<担当教員の略歴>

1988年 東京大学薬学部卒業(薬学士)

1990年 東京大学大学院薬学研究科修士課程修了(薬学修士)

1990年～2009年 経済産業省(特許庁):特許審査官・審判官

※1997年～1998年 ハーバード大学留学(特許庁より出向)

※2005年～2007年 政策研究大学院大学助教授(特許庁より出向)

2009年～現在 日本大学法学部教授(弁理士登録)

※法学士:慶應義塾大学

※工学博士:東北大学

<授業の概要>

1. 知的財産政策の基本的な考え方
2. 知的財産政策の企画・立案のプロセス
3. 知的財産政策の事例(1)
(イノベーション政策、産官学連携、公共政策)
4. 知的財産政策の事例(2)
(クールジャパン政策、文化政策、地域政策)
5. 知的財産政策の事例(3)
(国際政策、国際調和、安全保障、秘密情報管理)

講義の予定

第1回 知的財産政策の現状と課題

第2回 企業・大学と知的財産権

第7回 秘密情報管理と安全保障

第8回 文化政策と知的財産権

第9回 地域政策と知的財産権

第3回 イノベーションと知的財産権(1)

第4回 イノベーションと知的財産権(2)

第5回 情報社会と知的財産権(1)

第6回 情報社会と知的財産権(2)

第10回 知的財産権のグローバル化(1)

第11回 知的財産権のグローバル化(2)

第12回 知的財産政策の国際的課題(開発・環境)

第13回 知的財産政策の国際的課題(人権・公衆衛生)

※補講 <事例研究(まとめ)>

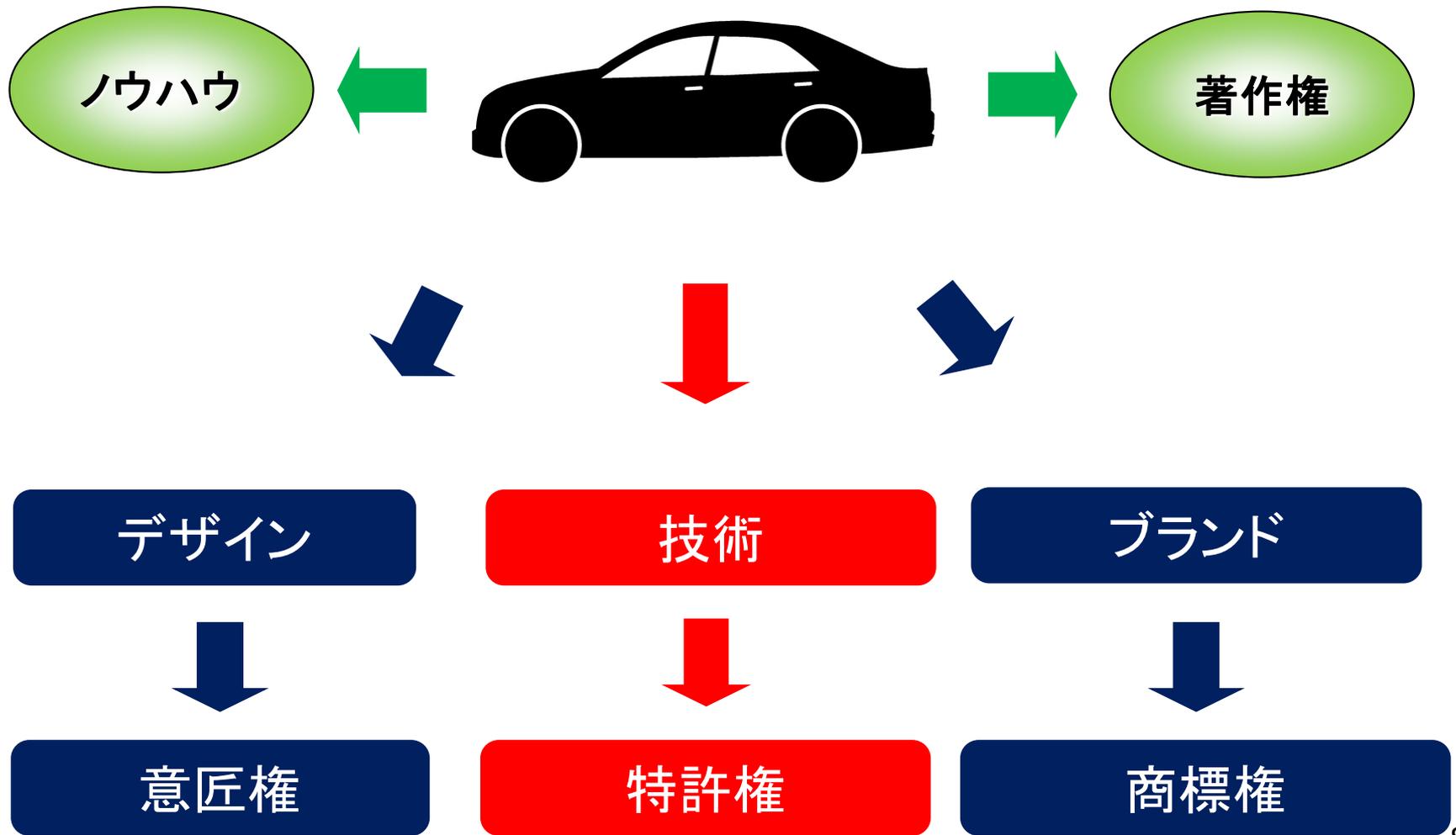
知的財産政策の現状と課題

第1部. 知的財産とは何か

第2部. 知的財産政策とは

1. 知的財産とは何か

知的財産権とは何か



知的財産権とは何か

- 知的財産権には、**特許権、意匠権、商標権**など、**複数の権利**が含まれている。
- 特許権は、**発明や技術を保護する権利**であり、その発明の実施を独占することができる。**(車のエンジンなど)**
- 意匠権は、**デザインを保護する権利**であり、そのデザインの使用を独占することができる。**(車のボディのデザインなど)**
- 商標権は、**ブランドを保護する権利**であり、そのブランドの使用を独占することができる。**(会社のロゴなど)**

知的財産権とは何か

- 著作権は、**文書、図面、絵画、音楽などの表現を保護する権利**であり、その表現の使用を独占することができる。**(映画、アニメ、マンガ、デジタルコンテンツなど)**
- ノウハウは、**秘密情報を保護する権利**であり、そのノウハウの使用を独占することができる。**(技術情報、個人情報など)**
- 知的財産権には、さまざまな権利が包含されており、**一つの商品に対して、複数の知的財産権を包括的に取得して権利が保護されている。**

特許の事例

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

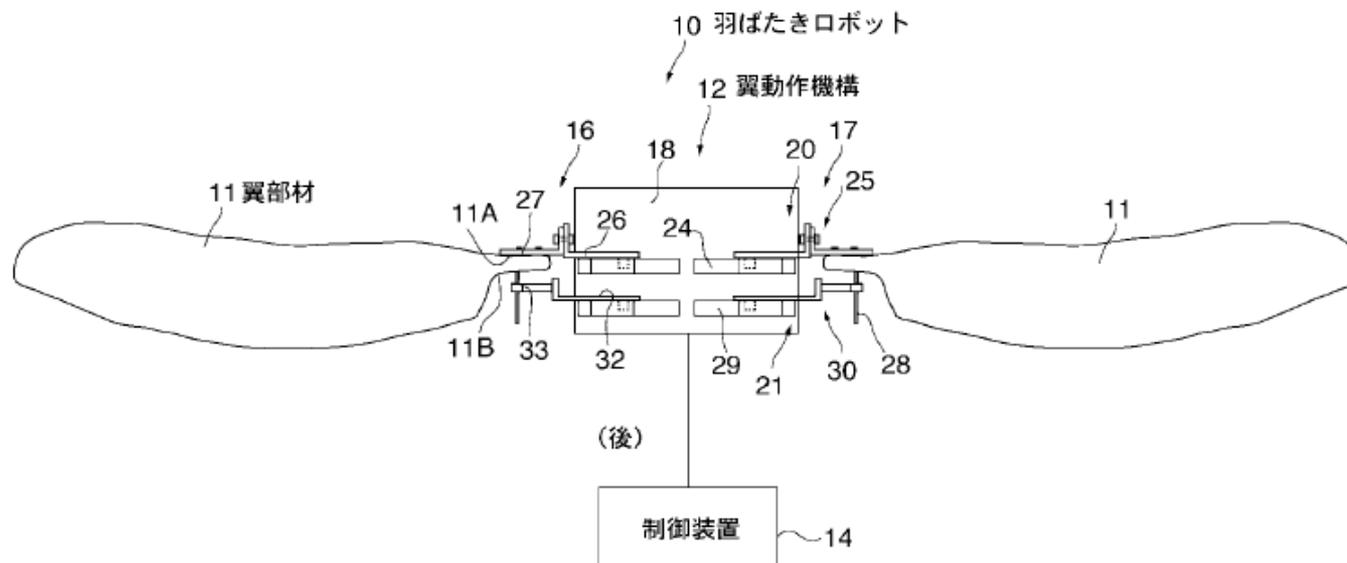
特許第5857658号
(P5857658)

(45) 発行日 平成28年2月10日(2016. 2. 10)

(24) 登録日 平成27年12月25日(2015. 12. 25)

【特許請求の範囲】

片持ち支持されて所定の羽ばたき動作を行う翼部材と、当該翼部材を動作させる翼動作機構と、当該翼動作機構による前記翼部材の動作を制御する制御装置とを備えた羽ばたきロボットにおいて、…を特徴とする羽ばたきロボット。



特許の事例

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5857658号
(P5857658)

(45) 発行日 **平成28年2月10日(2016. 2. 10)**

(24) 登録日 平成27年12月25日(2015. 12. 25)

【特許番号】特許第5857658号

【登録日】平成27年12月25日

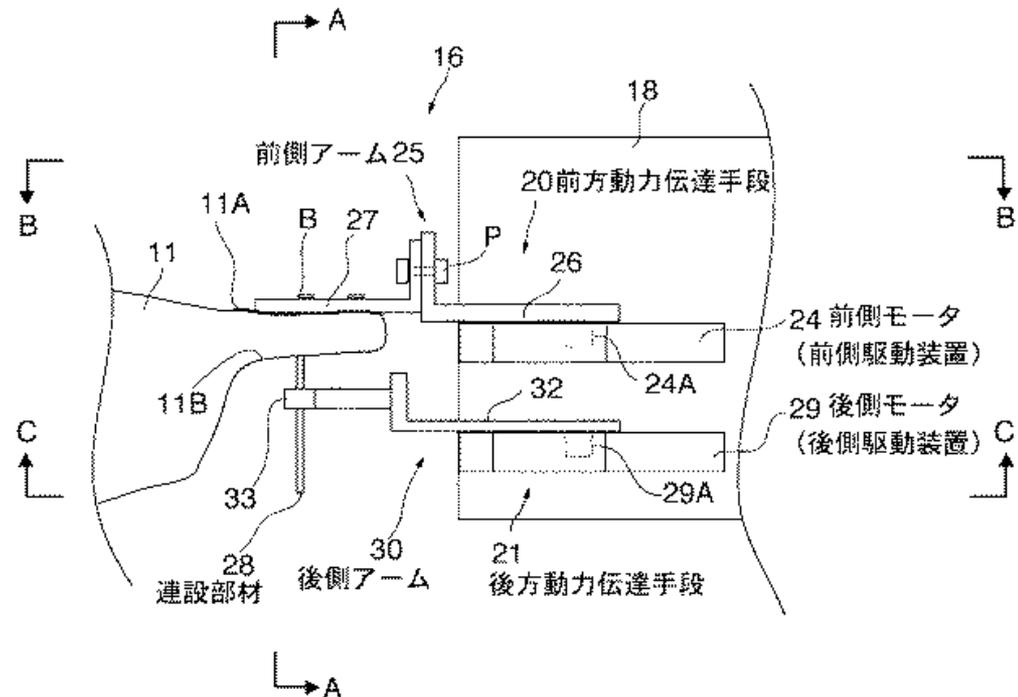
【発行日】平成28年2月10日

【発明の名称】羽ばたきロボット

【出願番号】特願2011-251298

【出願日】平成23年11月17日

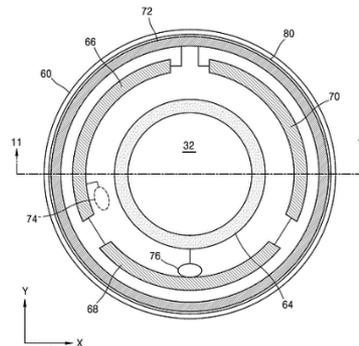
【特許権者】学校法人 早稲田大学



極小カメラ内蔵レンズ

2016年04月07日 (Gigazine)

映画「ミッション:インポッシブル」シリーズでは組織のスパイがハイテクなコンタクトレンズを装着し、**極秘文書をまばたきで隠し撮りするというシーン**がありますが、本当にコンタクトレンズの中に極小のカメラを内蔵したスマートコンタクトレンズの特許を**Samsung**が申請しました。



新型コロナウイルスと特許

2020年3月25日（薬事日報）

- 現在、新型コロナウイルスに対する治療薬の候補として、「アビガン」が注目されている。
- 「アビガン」は、インフルエンザ治療薬として、富山化学工業（株）により特許登録されたものである。その後、この特許は富士フィルム（株）に移転（企業買収）され、現在、富士フィルム富山化学（株）によりインフルエンザ治療薬として製造・販売が行われている。
- このような情報は、新型コロナウイルスに対する医薬品開発の早期化、活性化に貢献することが期待される。

意匠の事例

【発行国】日本国特許庁(JP)

【発行日】平成25年9月9日(2013. 9. 9)

【公報種別】意匠公報(S)

【登録番号】意匠登録第1479120号(D1479120)

【登録日】平成25年8月9日(2013. 8. 9)

【意匠権者】ドクター エンジニール ハー ツェー エフ ポルシェ アクチ
エンゲゼルシャフト



図面

【平面図】



【右側面図】



【正面図】



【左側面図】

【底面図】



【背面図】

Design

➤ **Design Right** is related to almost all the articles in our daily lives.



 **GOOD DESIGN
AWARD 2016**

商標の事例

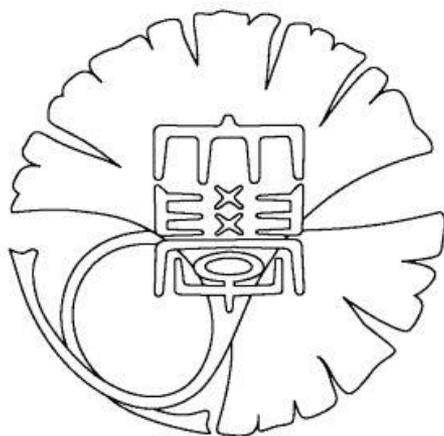
【登録番号】第4868079号

【登録日】平成17年(2005)6月3日

【出願番号】商願2004-8502

【出願日】平成16年(2004)2月2日

【権利者】国立大学法人東京大学



商標の事例

【登録番号】第4813084号

【登録日】平成16年(2004)10月29日

【出願番号】商願2004-23314

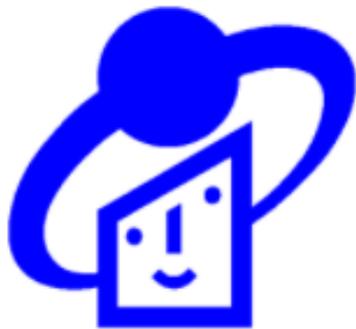
【出願日】平成16年(2004)3月12日

【権利者】国立大学法人東京大学



Trademark

- **Trademark Right** is an exclusive right for using **the mark** such as company's name, product's name and etc.



知的財産制度

知的創造	発明	特許法	権利の設定	情報開示
	小発明(実用新案)	実用新案法		
	意匠(デザイン)	意匠法		
	集積回路	集積回路保護法		
	植物品種	種苗表		
	著作物	著作権		
事業の保護	商標	商標権	違法行為	秘密管理
	パブリシティ	パブリシティ権		
	トレードシークレット (営業秘密)	不正競争防止法	行為規制	

知的財産基本法

2002年11月

第2条第1項 この法律で「知的財産」とは、**発明、考案、植物の新品種、意匠、著作物**その他の人間の創造的活動により生み出されるもの、**商標、商号**、...及び、**営業秘密**その他の事業活動に有用な技術上又は営業上の情報をいう。

第2条第2項 この法律で「知的財産権」とは、**特許権、実用新案権、育成者権、意匠権、著作権、商標権**その他の知的財産に関して法令により定められた権利又は法律上保護される利益に係る権利をいう。

模倣品対策

安い、面白いという
ニセモノの誘惑に負けないでください。



粗悪品
商品未着
経済的な被害
個人情報流出
組織犯罪の資金
健康被害

ニセモノに手を出すと、悪い世の中へ手を貸すことになります。

コピー商品に対する懸念はさまざまな考え方が、様々な弊害となって社会に及ぶのしかかります。
まずは正しい知識を、そして「私は買わない」という強い意志を持ってください。

模倣品・海賊版撲滅キャンペーン

まずは正しい知識を。 www.kawanai.go.jp 私は買わない

経済産業省 特許庁/知的財産戦略本部・警察庁・消費者庁・農務省・法務省・外務省・財務省・文化庁・農林水産省・観光庁・国際知的財産保護フォーラム (IPPF)

だから、私は買わない

<特許庁ホームページより>

だから、私は買わない

ネットでコピー商品。
安いから、面白いから。
その気軽さが、いちばんあぶない。



ニセモノのブランド品を売っているのはホンモノの犯罪者です。

組織犯罪の資金 個人情報の流出 粗悪品

ご存知ですか。コピー商品の売上げが組織犯罪の資金源になっていること。ネットでの購入をはじめ、模倣品・海賊版は個人情報の流出や粗悪品など購入者に危害や不利益をもたらすばかりか、犯罪組織に活動資金を提供し、権利者の利益を侵害し、産業の発展をも脅かす重大な問題。ひいては私たちの国、日本の国際的な信用を傷つけることにも及びます。模倣品・海賊版は、私たち社会の敵。「だから、私は買わない。」の言葉をしっかりと持ちましょう。

模倣品・海賊版撲滅キャンペーン

www.not-buy.com

経済産業省 特許庁/知的財産戦略本部・警察庁・消費者庁・農務省・法務省・外務省・財務省・文化庁・農林水産省・観光庁

<特許庁ホームページより>

模倣品対策



父から母へ、母から娘へ。本物だから、心が伝わる。

悪質なコピー商品が数多く出回っています。本物は、信頼できるお店で。
平成18年の警察による押収点数は約33万点[※]、税関による輸入差止点数は約98万点[※]。

模倣品・海賊版撲滅キャンペーン

経済産業省 特許庁 / 知的財産戦略本部・警察庁・経済省・法務省・外務省・財務省・文化庁・農林水産省・国土交通省



だから買わない **模倣品**
www.kawanai.com



<特許庁ホームページより>

「漫画村」事件

2019.9.24（朝日新聞）

- 人気漫画を無断で掲載していた**海賊版サイト「漫画村」**をめぐる**著作権法違反事件**で、福岡県警は24日、サイトの運営者とみられる星野路実（ろみ）容疑者（27）を著作権法違反の疑いで逮捕し、発表した。「弁護士に話してから決める」と認否を留保しているという。
- サイバー犯罪対策課によると、星野容疑者は・・・2017年5月29日ごろ、集英社の著作物である**漫画「ワンピース」の866話の画像ファイル**を漫画村のサーバーに保存し、誰でもダウンロードして閲覧できるようにして著作権を侵害した疑いがある。

「漫画村」事件

2020.3.18（毎日新聞）

- 人気漫画をインターネット上に無断で公開した**海賊版サイト「漫画村」**(閉鎖)を巡る著作権法違反事件で、同法違反罪に問われた掲載指示役の安達亘被告(38)に福岡地裁は18日、**懲役1年10月、執行猶予3年、罰金100万円**(求刑・懲役3年、罰金300万円)の判決を言い渡した。

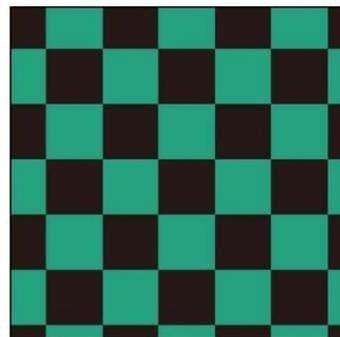


「鬼滅の刃」商標出願

2021年1月14日 産経新聞

映画の興行収入が320億円を上回り国内歴代1位になるなど、社会現象を起こした「鬼滅の刃」。作品だけでなく、緑と黒の市松模様など登場人物の着物の模様も「鬼滅柄」として人気だ。

新型コロナウイルス禍での布マスクが広まりを後押ししたとみられ、便乗商品も多く、版元の集英社が商標出願する事態になっている。



「鬼滅の刃」商標出願

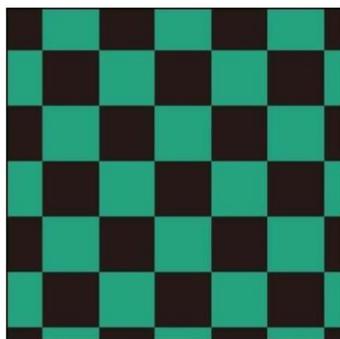
【出願番号】商願2020-78058

【出願日】令和2年6月24日

【公開日】令和2年7月7日

【出願人】株式会社集英社

【指定商品】水泳用耳栓，保安用ヘルメット，携帯電話機用ケース，携帯電話機用ストラップ，スマートフォン用カバー，スマートフォン用ケース，スマートフォン用ストラップ，スマートフォン用保護フィルム，コンピュータの画面保護用フィルム，マウスパッド，眼鏡ケース，眼鏡ふき…



2. 知的財産政策とは

知的財産政策の推進

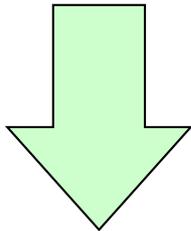
内閣総理大臣・施政方針演説
2002年2月

研究活動や創造活動の成果を、知的財産として、戦略的に保護・活用し、我が国産業の国際競争力を強化することを国家の目標とする。

知的財産政策の経緯(1)

2002

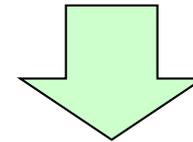
施政方針演説
(2002年2月)



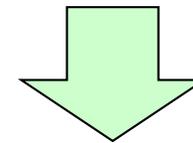
知的財産基本法
(2002年11月)

2003

知的財産戦略本部
(2003年3月)



知的財産推進計画
(2003年5月)

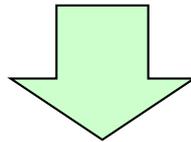


毎年、知的財産推進計画が策定される。

知的財産政策の経緯(2)

2018

知的財産政策に関する基本方針
(2013年6月)



知的財産戦略ビジョン
(2018年6月)

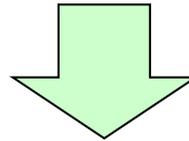
主な目標

1. グローバル知財システムの構築
2. 中小・ベンチャー支援
3. デジタル・ネットワーク社会への対応
4. ソフトパワーの強化

知的財産政策の経緯(3)

2020

知的財産推進計画
(2020年5月)



重点3本柱

- 第1. デジタルトランスフォーメーションへの政策的対応
- 第2. 文化産業に対する国の支援の在り方
- 第3. 知的財産の保護と利用、公益と私権とのバランス

知的財産推進計画2020

新型コロナ後の
「ニュー・ノーマル」
に向けた知財戦略

ニュー・ノーマル（新たな日常）

実現のための分野ごとの戦略

知的財産推進計画2020

第2章

デジタルトランスフォー
メーションの加速

無形資産からの価値創出
（文化産業等の支援）

知的財産の保護と利用の
バランス

第3章 イノベーションエコシステム

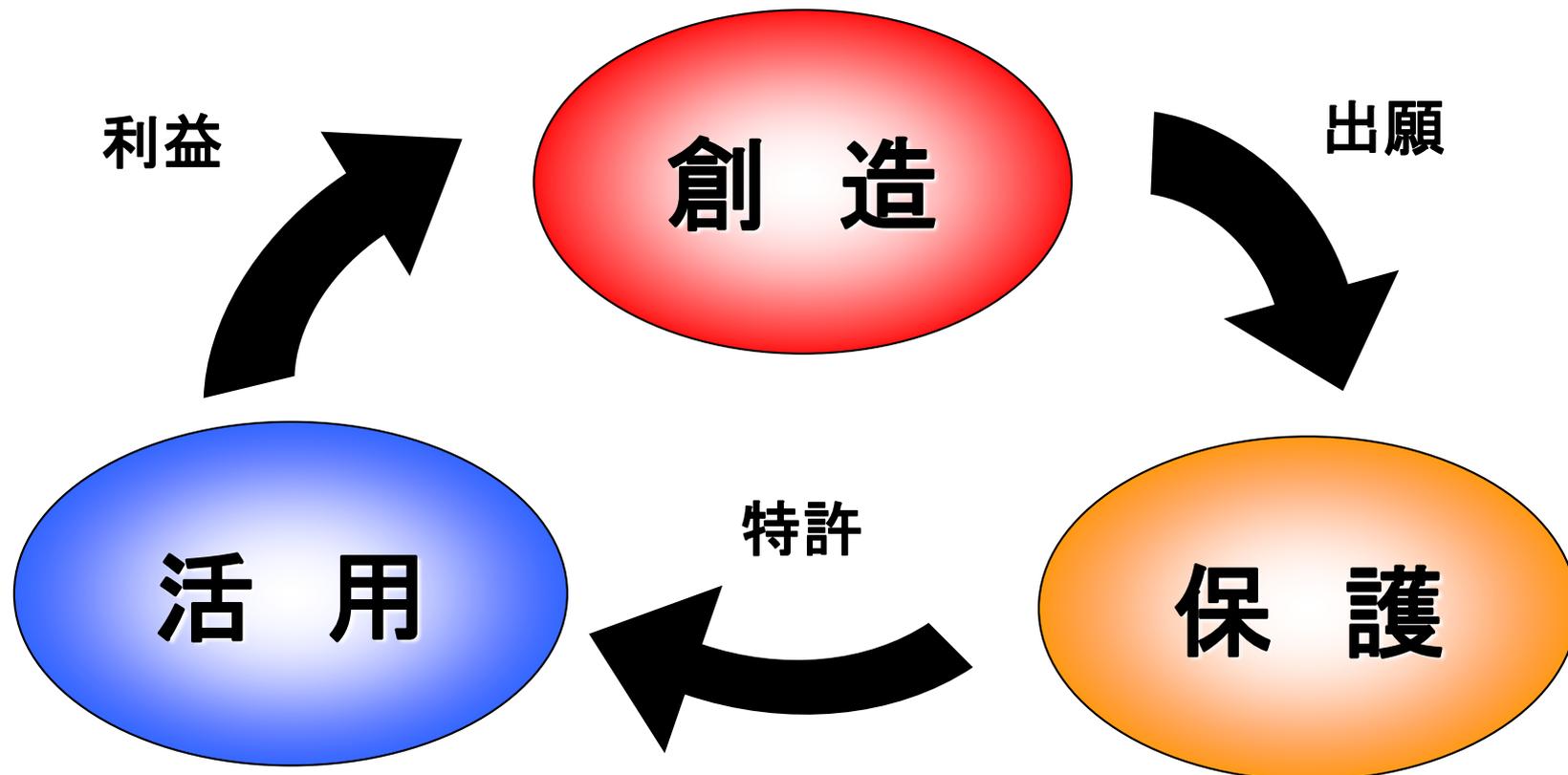
第4章 クールジャパン戦略

第5章 コンテンツ・クリエイション・
エコシステム

知的財産政策

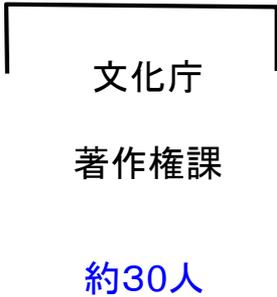
質の高い技術を生みだし【創造】、それを迅速に知的財産として権利化し【保護】、その知的財産を製品化、事業化し【活用】、その収入を技術開発等の知的創造に再投資していく好循環によって、自律的な社会を構築していくことが重要。

【知的創造サイクル】



知的財産政策の所掌

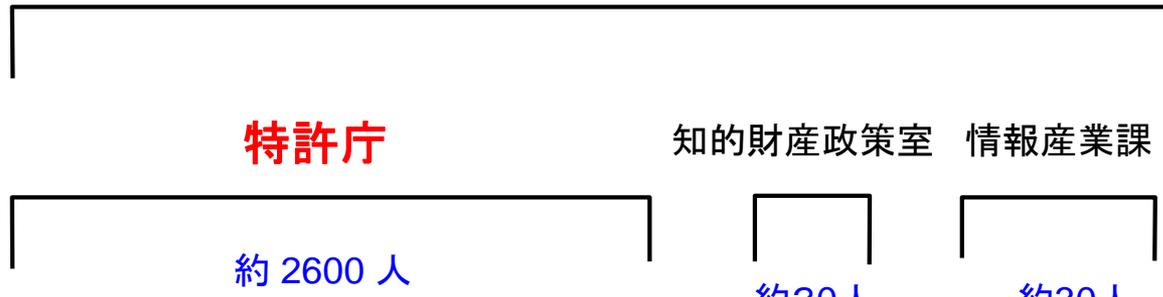
文部科学省



著作権法

公正取引委員会
(独禁法)

経済産業省



特許法

実用新案法

意匠法

商標法

不正競争防止法

集積回路保護法

農林水産省



種苗法

外務省
(条約交渉)

財務省
(税関)

法務省
(知財高裁)

警察庁
(模倣品)

厚生労働省
(医薬開発)

文化政策と知的財産

クール・ジャパン戦略

ねらい

- 国内人口の縮小や、従来型産業のピークアウトにより、**内需が減少**
- コンテンツ、ファッション、地域産業、サービスなどの分野に注目
- **日本の魅力を展開**し、**海外需要の獲得**と共に関連産業の雇用を創出

経済産業省の役割：クールジャパン政策を民間のビジネスにつなげ、世界へ広げる



関連商品販売等への波及効果、本物を求める訪日客の増加、
日本での滞在・消費の拡大(インバウンド)

1. 日本ブーム創出

2. 現地で稼ぐ

3. 日本で消費

クール・ジャパン戦略

■クール・ジャパン戦略により、中小企業や若いデザイナーの海外展開を促し、国内への観光客誘致や地域活性化につなげ、雇用を確保する。

日本

産業生態系の構築
クリエイティブ・シティの推進 等

ファッション



衣服のパターンを学ぶ学生

アニメ



下絵づくりを勉強する学生

食文化



日本食実演をする料理人

地域産品・匠の技



熊野の筆

観光



外国人観光客を対象とした
ツアーガイド(秋葉原)

海外展開プロジェクトの実施
ファンドの形成 等

担い手である職人、ク
リエーター、中小企業を世
界市場へ結びつける。

クール・ジャパンの人気を
新たな輸出商品に
アウトバウンド

インバウンド

「本物」「本場」を求めて日本へ
(観光客やクリエイターの来訪)

観光プロモーション
クリエイタービザの緩和 等

アジア・欧米など

海外で高い人気の『日本』



ゴスロリファッショ
ンに身を包んだパ
リの少女達
(Japan Expo)



サウジアラビアの
ジャナドリア祭

文明の衝突

サミュエル・ハンチントン

- 米国ハーバード大学教授のサミュエル・ハンチントンが、雑誌「フォーリン・アフェアーズ」(1993年)に書いた論文に由来する。その後、1996年、『文明の衝突』と題する書物を出版した。同書は25の言語に翻訳され、日本でも、1998年に翻訳刊行され、ベストセラーとなった。



文明の衝突

サミュエル・ハンチントン

- ハンチントンは、本書とそれに続く著書で、**冷戦終結後の世界について、地球社会の俯瞰図** (the big picture) を描いた。
- ハンチントン理論によれば、冷戦の終結に伴い、従来のイデオロギーの争いや経済上の争いに代わって、「**文明の対立**」が**主要な要因**になっていく。
- そして、世界の文明圏を**中華、日本、ヒンズー、イスラム、西欧、東方正教会、ラテンアメリカ、アフリカの8つ**に分類し、**西欧対非西欧の対立**、とりわけ**西欧文明とイスラム文明の対立**は激化し、**和解はない**とする。

地域政策と知的財産

知的財産基本法

●知的財産基本法第6条 (地方公共団体の責務)

2002年

地方公共団体は、基本理念にのっとり、知的財産の創造、保護及び活用に関し。国との適切な役割分担を踏まえて、**その地方公共団体の区域の特性を生かした自主的な施策を策定し及び実施する責務を有する。**

国と地方

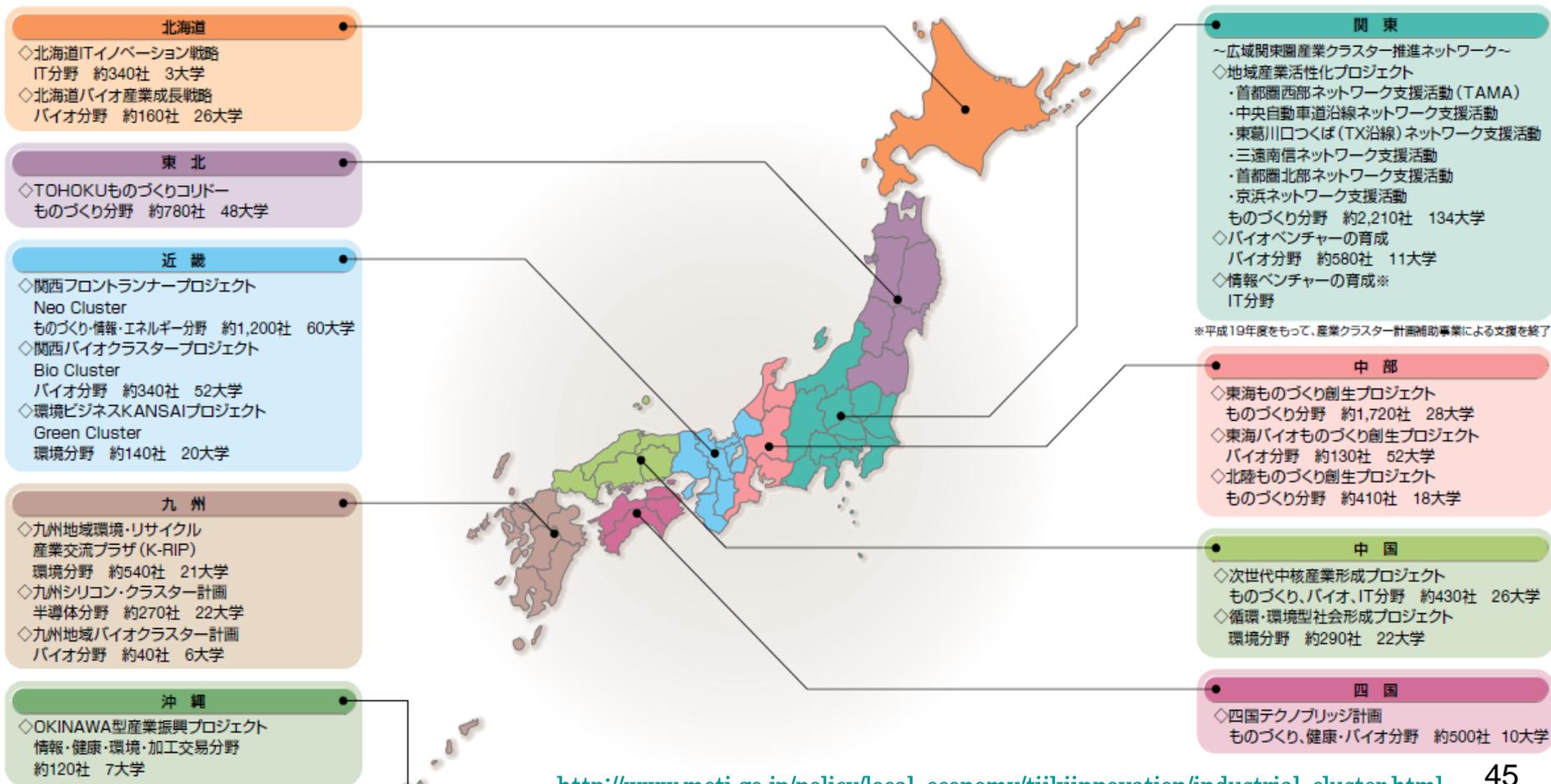
- 知的財産基本法が2002年11月に施行された。 **国家政策**
- 知的財産戦略本部(内閣)が2003年3月に設置された。
- 知的財産推進計画が2003年7月から毎年、策定されている。



- 知的財産に関する基本条例(都道府県) **地域政策**
- 地域知的財産戦略本部(都道府県)
- 地域知的財産戦略(都道府県)

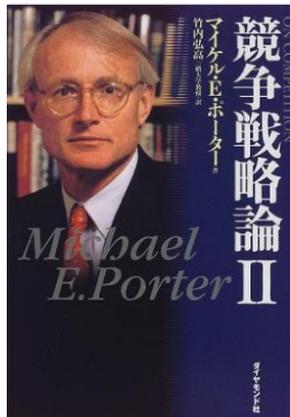
産業クラスター

産業クラスター: 新事業が次々と生み出されるような事業環境を整備することにより、競争優位を持つ産業が核となって広域的な産業集積が進む状態



クラスター理論

- ハーバード大学の経営学者マイケル・ポーターにより提唱された理論。マイケル・ポーター『競争戦略論Ⅱ』（1998年）において、クラスター理論を公表した。
- 「クラスターとは、ある特定の分野における、相互に結びついた企業群と関連する諸機関からなる地理的に近接したグループであり、これらの企業群と諸機関は、共通性と補完性によって結ばれる。」（マイケル・ポーター『競争戦略論Ⅱ』）



<https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-01-9784478104415>

クラスター理論

- マイケル・ポーター『競争戦略論Ⅱ』によれば、クラスター理論として、次のような説明がなされている。

“A cluster is a geographically proximate group of interconnected companies and associated institutions in a particular field, linked by commonalities and complementarities.”

※ある地域において、特定分野の企業群が集まって、内部では競争しつつ、外部に対しては、競争力を発揮する。

国際政策と知的財産

トランプ氏・知財問題

2017.1.15 (AFPBB News)

- トランプ氏と言えば、「**MAKE AMERICA GREAT AGAIN**」(アメリカを再び偉大に)をトレードマークとして商標登録していることが知られている。
- また、トランプ氏は、その他にも、「**TRUMP**」、「**TRUMP TOWERS**」など300件あまりの商標出願をしている。



トランプ氏・知財問題

2021.1.20 (産経ニュース)

- 米国の知財政策転換も注目される。オバマ政権は国内の知財訴訟乱発を抑止するためプロパテント(知財制度重視)から脱してアンチパテント政策を進めたが、トランプ政権ではプロパテントに戻そうとした。
- 米国特許庁長官は政治任用ポストだが、オバマ政権ではアンチパテント政策を主張するIT業界から元グーグルのミッシェル・リー氏が務めた。トランプ政権は知財訴訟弁護士のアンドレ・イアंक弁護士を抜擢した。バイデン政権では再びIT業界出身者を推す声が聞かれるが、新型コロナウイルス感染症が収束しない中、知財重視の医薬業界からの声も無視できないとみられている。

バイデン氏と知財政策

2021.1.21 (JETRO NY)

- 1月20日にバイデン氏が大統領に就任したことに伴って、USPTOではイアंक長官が退任し、**ハーシュフェルド特許局長が長官の業務**をすることになった。
- ハーシュフェルド氏は、1994年に**特許審査官**としてUSPTOでのキャリアをスタートし、コンピュータソフトウェア及びデータベース分野の管理職を経て、2011年11月に**特許副局長**に就任し、2015年7月に**特許局長**に就任していた。

バイデン氏と知財政策

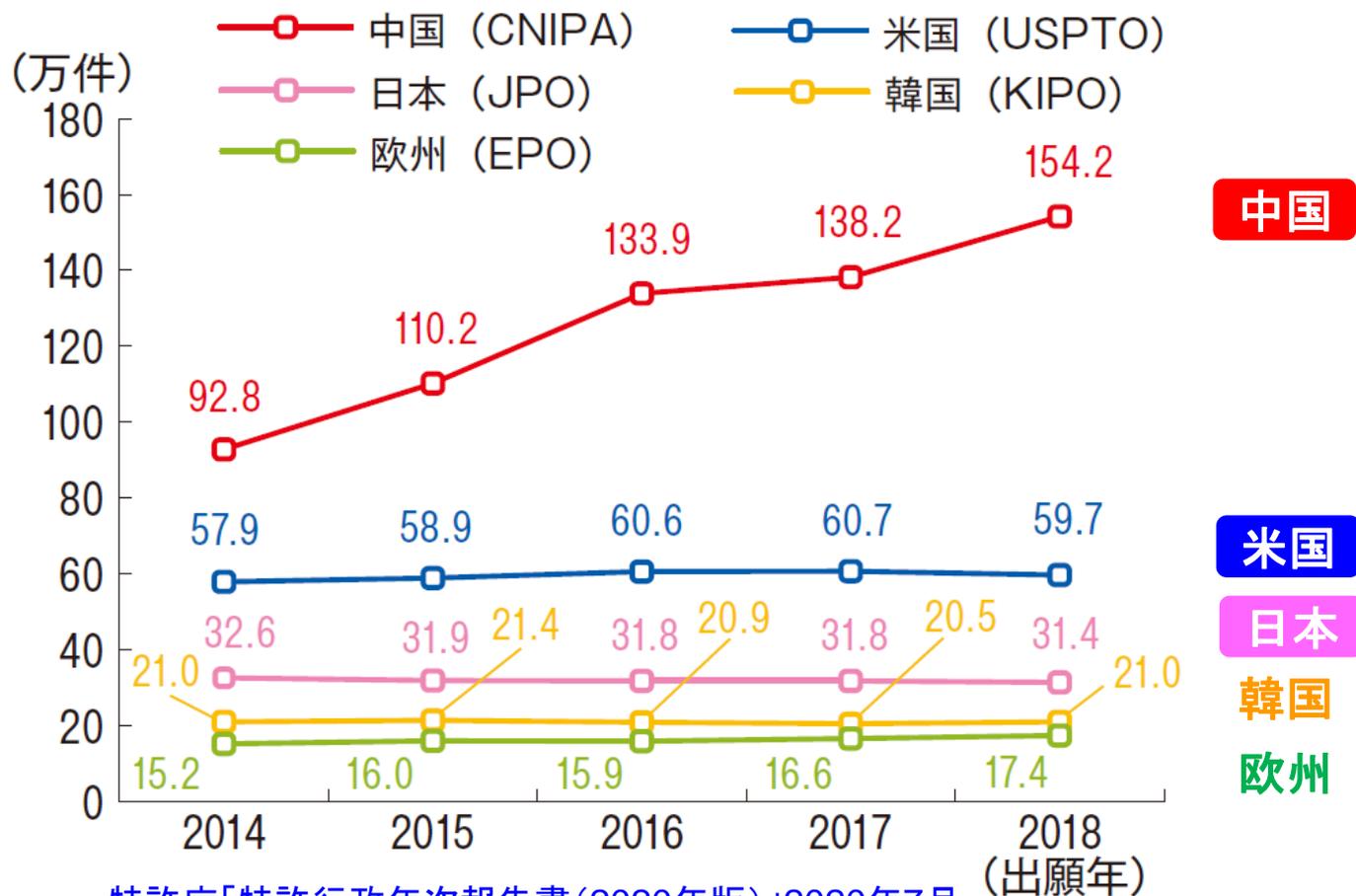
2021年2月5日 ロイター/TOM BRENNER

- バイデン米大統領は、国務省で外交政策について演説し、中国について、最も重大な競合国としながらも、**国益にかなう場合は協力**する用意があると表明した。
- バイデン氏は、中国による「わが国の繁栄や安全保障、民主主義の価値観に対する挑戦に直接応じる」とした上で、「中国の経済的な不正利用に立ち向かい、人権、**知的財産権**、グローバル・ガバナンスを巡る中国の攻撃に対抗する」と述べた。

特許出願の状況

世界全体

- 中国が世界で最も特許出願が多く、現在、さらに増加中である。日本は世界で第三位である。



特許庁「特許行政年次報告書(2020年版)」2020年7月

参考資料

<第1回>「知的財産政策の現状と課題」(4月9日(金)3限)

- ・内閣官房「知的財産推進計画2020」2020年5月
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/kettei/chizaikeikaku20200527.pdf>
- ・内閣官房「知的財産戦略ビジョン」2018年6月
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/kettei/chizai_vision.pdf
- ・特許庁「特許行政年次報告書(2020年版)」2020年7月
<https://www.jpo.go.jp/resources/report/nenji/2020/index.html>
- ・特許庁「ステータスレポート2021」2021年3月
<https://www.jpo.go.jp/resources/report/statusreport/2021/index.html>

<電子掲示板>

<http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/student-bulletin-board/>

参考文献

- 内閣官房「知的財産推進計画2020」2020年5月
- 内閣官房「知的財産戦略ビジョン」2018年6月
- 特許庁「特許行政年次報告書(2020年版)」2020年7月
- 特許庁「工業所有権法逐条解説(第21版)」2020年5月
- 隅蔵康一編「知的財産政策とマネジメント」白桃書房、2008年
- 高倉成男「知的財産法制と国際政策」有斐閣、2001年
- 角田政芳「知的財産権六法」三省堂、2020年2月

本日の講義を終了します。

質問は、歓迎します。

担当教員 加藤 浩

katou.hiroshi@nihon-u.ac.jp